

ばんけい

教育ほっとにゅーず

かわら版

こ みち  
教育の小径 No.193

2024 November

11月号



(一財)総合初等教育研究所参与

北 俊夫先生



今月のことば

石の上にも三年

物事が辛くても、根気よく続けていけば、最後には必ず成功するということです。忍耐することの尊さと大切さをいっています。

## 教職の魅力とは何か

- 教職は日々子どもたちの小さな成長を実感できる魅力ある仕事です。生身の人間を相手にしているだけに大きな責任が伴います。
- 教職は、子ども一人一人の人格の形成に寄与するとともに、将来の社会の担い手を育てることを目指しています。子どもたちにとって「元担任」は「一生先生」です。

## 成長の証しを実感できる

人間は誰でも環境の影響を受けながら成長していきます。「環境による教育」といわれています。ここでいう環境とは周囲の物的、人的な状況のことです。ほかに空気のような目に見えない雰囲気も環境に含まれます。これらのなかで、特に人間の成長に大きな影響を及ぼすのが人的な環境、すなわちさまざまな人たちとの関わりです。

「ヒトはひとによって人になる」といいます。「ヒト」とは誕生した時点の生物的な状態のこと。「ひと」は親をはじめ家族や身近な人たち。教師も含まれます。最後の「人になる」とは一人前の社会人に成長することです。

教師は子どもたちが一人前の人間として成長する過程で、人格形成に深く関わります。教職という仕事はものづくりと違い、生身の子どもを育てるといった特質があります。それだけに重要な役割と重い責任を担っています。ここに教職ならではの魅力があります。

体育の時間に跳び箱が飛べなかった子どもが、本人の努力と教師の指導で飛べるようになったときには、教師としての充実感を味わいます。算数の計算ができなかった子どもがようやくできるようになったときには、子どもと

喜びを分かち合います。このような体験は教師冥利につきます。

教師は、毎日の学校生活で子どもたちの小さな変化や成長に関わり、ともに喜び合うことができます。また、子どもを1年間という時間軸で長期にわたって観察すると、4月のころとは見違えるほど成長していることに気づきます。子どもたちと長期にわたって関わり、成長の証しを目の当たりにできるところにも教職の魅力があります。

## 社会に貢献する人材育成

教職のもうひとつの魅力は、将来社会で活躍する人材をいま育てていることにあります。

子どもたちに学級担任として直接関わる期間はわずか1年か2年であるかもしれませんが、しかし、学校では大勢の教師がリレーしながら子どもたちを育てます。やがて一人前の社会人として成長させ社会に送りだします。

学級担任としての関わりは、子どもの人生のうちわずか1、2年間であっても、子どもにとっては、この期間がかけがえのない貴重な時間です。二度と戻ってきません。教職の仕事はやり直しができないこと、一過性であるところに特質があります。ものづくりとは大きく異なるところです。

11月 今月の記念日

23日

勤労感謝の日

「勤労をたつとび、生産を祝い、国民がたがいに感謝し合う」ことを趣旨にした国民の祝日です。戦前は「新嘗祭」の日でした。

## いつまでも「先生」として

ある学級の「担任」は担任していない子どもたちからも「先生」と呼ばれます。卒業した子どもからも、出会ったときには「先生」と呼ばれます。社会人になり、すでに担任でなくなってから数十年も経ってからクラス会などで再会したときも、「〇〇先生」と呼ばれます。「〇〇さん」といわれることはないでしょう。

子どもにとっては「元担任」はいつまでも「先生」なのです。このことは教職の魅力であると同時に、それだけ責任ある仕事だということです。保護者や地域の人たちからも「先生」といわれます。教師には子どもたちへの愛情と教職への使命感とともに、人間味あふれる人柄が求められます。

国語辞典によると、魅力とは「人の心をひきつける力」とあります。教職には子ども一人一人の成長に関わり、将来にわたって見守っていけることに魅力があるといえます。

### 雨や雪の日の指導

雨や雪が降る日など屋外に出られないときは、学校での通常の生活や行動が制約されます。エネルギーが発散できず、ストレスを感じる子どももいます。廊下や階段、玄関などで滑って思わぬけがをしたり、イライラから子ども同士が喧嘩をしたりすることもあります。教室でボールの投げ合いをしてガラスを割ったり備品などを壊したりする事故が起こることもあります。

雨や雪の日には、朝の会や休み時間のまえに、次のような特段の注意を促します。例えば、廊下や階段がいつもと違って滑りやすくなっていること。外に出ることができないので、室内での遊びになること。室内では決められた遊びをすること。図書館や教室で読書をする。そして、いつも以上に落ちついて行動することなどです。

中高学年では、雨や雪などで外遊びができない日の過ごし方について子どもたちに話し合わせて、学校や学級としてのルールや注意事項をつくらせるのもよいでしょう。グラウンドが土の場合には、雨上がりの直後の使用を制限している学校もあります。雨の日の体育館の使用方法について、児童会などで話し合わせることもできます。

学校生活のルールは教師が一方的に示すだけでなく、子どもの発達段階を踏まえて子どもたちに決めさせるようにします。学校生活のルールを自分たちでつくることは、子どもたちに自治意識を育てるとともに、規則を遵守しようとする意識（遵法の精神）を養うことにつながります。

雨や雪の日を生徒指導の貴重な機会と捉え、事故防止の意識を養い、安全な行動力を育むようにします。

## 教育の動向

### 学校用教材と著作権問題

多くの学校では、教材出版社が作成したテストやドリル、ワークなどの教材を使用しています。これらは学校教育法で使用が認められている補助教材（副教材）です。

教師だけでなく、子どもたちも教材の撮影や画像の公衆送信が、1人1台端末の整備により容易に行えるようになりました。学校に見本として届けられた教材や採用した教材を無断で複写したり、パソコンなどにデータとして取り込んだりしてはいませんか。

こうした行為によって、教材の出版社や代理店は経済的な打撃を受けてい

ると、全国図書教材協議会は指摘しています。著作権法（第35条）は、授業で使用する場合に著作物を複製することができる」と示されています。ただこれには著作権者の利益を不当に害する場合にはこの限りではないと、「ただし書き」があります。先の行為は、いずれも「著作権者の利益を不当に害する場合」に当たりますから、明らかに著作権法違反になります。無断複写や公衆送信は決して認められません。

損害賠償請求の訴訟が提起されることも予想されます。著作権の侵害行為に対しては、「10年以下の懲役若しくは1000万円以下の罰金、又はその併科」とされています。複写が必要ときや不明なときには、事前に教材出版社に問い合わせます。



### 先人の残した言葉 13

細井 平洲

**惣て人を取り育て申心持は、菊好きの菊を作り、候様には致間敷儀にて、百姓の菜大根を作り候様に致すべき事に御座候**

これは、名君といわれた米沢藩（いまの山形県）の藩主・上杉鷹山の師を勤めた江戸時代中期の儒学者・細井平洲の言葉です。

この言葉は教育を食物の栽培にたとえています。解釈すると「人を教育するとき大事にしたい心構えは、鑑賞用の菊をつくるようにするのではなく、百姓が野菜や大根をつくるようにすること」であると説いています。

すなわち、人を教育するとは、人に見せるために、また自分の好みに合わせて、花の形が見事に揃った、見た目よき菊をつくることではない。そうではなく、百姓がつくっている毎日の生活に必要な野菜や大根のように、たとえ形は不揃いであってもよい、食料として大事に育てることが大切だと述

べているのです。

人の教育も野菜を育てることと同じです。野菜や大根も一株一株違っています。成長の早いものもあれば、なかなか大きくなれないものもあります。不揃いの形に成長するのは、本来自然の成り行きです。

これと同様に、子どもにも一人一人に個性があり、それぞれに違ってきます。こうした子どもの違いや個性を無視して、教師の一方的な思いや好みで、型にはめようとすることはそもそも無理があるといっているのです。

これまでも「個性重視の教育」とか「一人一人の子どもを大切にする」といわれてきました。細井平洲の残した言葉は、このことを植物の栽培にたとえていい表したものです。

### INFORMATION

北先生の最新刊です！

#### 教師のリアクションカ

「指導と評価の一体化」とは何か

「指導と評価の一体化」としての教師の適切なリアクションを具体的な事例をもとに解説！



著者/北 俊夫  
定価/本体1,430円(税込)  
発行/株式会社文溪堂  
A5判 96ページ

「教育の小径」のすべてのバックナンバーを文溪堂ホームページからお読みいただけます。

お知り合いの先生にもお勧めください。



ぶんけい 教育の小径 検索

### 編集後記

デジタル技術が教育現場に導入されるようになり、事業者や権利者の著作権に対する対応も、従来とは変わりつつあります。学校用教材と著作権の問題については、文化庁のHP内の「学校における教育活動と著作権」という資料の中で、詳しく解説されています。関心のある方は、ぜひ一読ください。（H記）



企画・編集：ぶんけい教育研究所  
発行：株式会社文溪堂  
発行日：2024年11月1日